

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	下水道施設管理経費			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			●
事業対象	町民、事業者	目的	下水道施設の保守点検及び修繕等を行い、機能を維持する。			
事業概要	下水道施設の維持管理に必要な保守点検、修繕工事等。					

事業予算						
会計	05	款項目	01	01	02	大事業 0001 下水道施設管理経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
直接事業費		118,141		109,090		135,667
概算人件費		4,474		4,203		4,027
トータルコスト		122,615		113,293		139,694
国庫/県支出金		2,500		0		8,000
その他		120,115		113,293		131,694
R3 概算人件費	正規職員			0.77 人		3,598 千円
	再任用職員			0 人		0 千円
	会計年度任用職員			0.4 人		429 千円
	その他			0 人		0 千円
	合計					4,027 千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 下水道本管の点検延長 (km)	110	0	0	4	11
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 下水道の普及が進んできた一方で、既存施設の老朽化も進んでいく。管きよ、マンホール、マンホールポンプの点検・調査や必要に応じて修繕・更新等を行い、施設機能を維持する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	公共下水道整備事業			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			
事業対象	町民、事業者	目的	公共下水道の普及により、公衆衛生の向上と河川等の水質保全に資する。			
事業概要	百合が丘一丁目、中里、二宮地区の枝線整備を実施する。					

事業予算						
会計	05	款項目	02	01	01	0001 公共下水道整備事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
直接事業費		213,339	149,127	116,697	138,092	
概算人件費		4,116	5,762	6,831	0	
トータルコスト		217,455	154,889	123,528	138,092	
国庫/県支出金		72,500	50,000	39,500	44,500	
その他		144,955	104,889	84,028	93,592	
R3概算人件費	正規職員	1.44人		6,349千円		
	再任用職員	0人		0千円		
	会計年度任用職員	0.45人		482千円		
	その他	0人		0千円		
	合計			6,831千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 下水道整備面積（ha）	404.3	410.5	413.7	416.5	418.7
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 下水道の整備により、河川など公共用水域の水質は向上している。今後も計画に沿った整備を進める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			